

事業所名

児童通所支援事業所あおぞら  
〔児童発達支援〕

支援プログラム

作成日

令和8年

1月

23日

法人（事業所）理念		子どもたちが明るく楽しい環境の中で、社会においてこれから必要となることを実践し、おとなになっても笑顔の多い、こころ豊かな人生をおくることを目指します。							
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたち一人ひとりを考えながら、社会生活スキル、知識を育む支援を目指します。</li> <li>安心、安全な環境で、楽しく遊びながら学べるサービスを提供します。</li> <li>笑顔のあふれる事業所を目指します。</li> <li>児童や家族等の意向を伺いながら、適切な支援を行います。</li> <li>地域の教育機関や児童支援機関等のつながりを大切にします。</li> </ul>							
営業時間		平日	9時	30分から	18時	30分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		土・祝等 学校休業日	9時	0分から	18時	0分まで			
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>心身の健康把握【検温等での体調管理、表情や言動等での心の状態の把握】</li> <li>日常生活スキルの向上【準備ボードを活用し、来所時の身支度を自身で行う経験、着替え、トイレ等身辺自立の支援】</li> <li>個々の様子に合わせた環境設定【パーテーションを活用したパーソナルスペースの確保、活動場所の設定等】</li> </ul>							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活に必要な基本的技術の向上【シール貼り、ボタン付け、粘土、指体操等お箸や運筆、ハサミなどの道具の操作に繋がる微細運動、体幹を養うためのケンケンパやポーズの真似等の全身運動】</li> <li>楽しく体を動かす環境を整え身体機能の維持・向上を図り、様々な感覚に対する支援【スラックラインやトランポリン等を用いた感覚遊具遊び、おにごっこや玉入れ集団活動、公園遊び等】</li> </ul>							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>色・数・大小等概念理解の習得【色や数のマッチング、大小等比較カード等を取り入れた個別課題、玉入れ、すごろく、王様ジャンケン等集団活動】</li> <li>学習（課題）に意欲的に取り組めるような環境設定【周囲の視覚刺激を軽減するための場所の設定、スモールステップでの課題設定で「頑張るとできた」との達成感を感じる経験】</li> <li>見通しを持ち、自ら行動できる環境の設定【絵や文字を用いたスケジュールボードの提示、活動や遊び時間把握のためのタイムタイマー等の活用、活動回数を把握できるための促しやボードを活用した回数表の提示、見本を示す等視覚支援を活用しながらのルール説明や指示伝達】</li> </ul>							
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>語彙力を育むための支援【フラッシュカードや3ヒントゲームを活用した個別課題、自身の経験や行動と言葉を結びつけるための言葉見本の提示、絵本の読み聞かせ等】</li> <li>困りごとや手助け、要求等自分の思いを表現できるための支援【思いを引き出すための関わり、困りごとや要求をお伝え方の見本の提示、個別課題やしっぽり活動、ボール投げ活動での「教えてください」「一緒にして」「いくよ」「ちょうだい」等他者に伝える状況の設定】</li> <li>コミュニケーション力を養う支援【状況や気持ちに合わせた言葉表現の伝達、リフレッシュタイムでの「代わって」「いいよ」「もう少しやりたいから待ってて」等簡単なやりとりを行う状況の設定】</li> </ul>							
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>他者との関係性を築けるための支援【好きな遊びを通じた他者と安心して遊べる・楽しめる経験、大人との共同注視の経験、大人を介した他児と並行遊びや見立て遊び、ごっこ遊びの経験、模倣活動】</li> <li>他者への意識を高める、関わり方を学ぶ支援【しっぽり、王様ジャンケン等複数人で行う活動、道送りゲーム、積み上げチャレンジ等他者と順番交代や協力して行う活動】</li> <li>就学に向けて社会性を育むための支援【玉入れやしっぽりの活動でルールを守って行動する経験、意欲的に取り組める活動の中での持続的な着席の経験、一斉指示を聞き行動する意識に繋がる支援】</li> </ul>							
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>送迎時や連絡アプリを介して日々ご家庭と連携を図り、困り事があった時にはいつでも相談できる環境の設定やお子様の様子を参観する場の設定を行い、ご家族の不安や困り事への相談援助を行う。</li> </ul>				移行支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>必要に応じてお子様が通っている幼保の様子を見学、また事業所の様子の見学をしていただき、お子様の様子や対応方法について共有を図る。</li> <li>就学児童の各就学先への引継ぎ資料作成、情報伝達の実施。</li> </ul>	
地域支援・地域連携		お子様に通っている関係機関と必要に応じて情報共有をするなどの連携を図りながら、それぞれの自立に向けたサポートを行い支援を行う。				職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> <li>年1回以上の対面やオンラインでの外部研修への参加を促し、障害への理解や新しい技術取得を目指す。またその研修内容を職員間で共有し日々の支援に反映する。</li> <li>職員カンファレンスでの、各児童の様子共有や児童に応じた支援の検討の実施。</li> <li>虐待研修等各種研修の実施。</li> </ul>	
主な行事等		公園遊び、夏祭り、ハロウィンイベント、クリスマス会、福祉フェア作品展							

事業所名

児童通所支援事業所あおぞら  
〔放課後等デイサービス〕

支援プログラム

作成日

令和8年

1月

23日

法人（事業所）理念		子どもたちが明るく楽しい環境の中で、社会においてこれから必要となることを実践し、おとなになっても笑顔の多い、こころ豊かな人生をおくることを目指します。							
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたち一人ひとりを考えながら、社会生活スキル、知識を育む支援を目指します。</li> <li>安心、安全な環境で、楽しく遊びながら学べるサービスを提供します。</li> <li>笑顔のあふれる事業所を目指します。</li> <li>児童や家族等の意向を伺いながら、適切な支援を行います。</li> <li>地域の教育機関や児童支援機関等のつながりを大切にします。</li> </ul>							
営業時間		平日	9時	30分から	18時	30分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		土・祝等 学校休業日	9時	0分から	18時	0分まで			
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>心身の健康把握【検温等での体調管理、表情や言動等での心の状態の把握】</li> <li>日常生活スキルの向上【食事、トイレ、来降所時の身支度、おやつ等準備の時間や製作時の机上の整理等、クッキングや買い物体験、身だしなみ・整理整頓を知るための活動等】</li> <li>個々の様子に合わせた環境設定【パーテーションを活用したパーソナルスペースの確保、活動場所の設定等】</li> </ul>							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活に必要な基本的動作の向上【線つなぎ、ボール移動、カレンダー製作等お箸や運筆・ハサミなどの動作に繋がる微細運動、棒やバランスボールを活用した体幹を整え姿勢保持を養うための体操】</li> <li>身体機能の維持・向上、様々な感覚に対する支援や環境設定【ドッチボール・野球等ボール遊び、公園・体育館遊び等粗大運動、スラックラインやバランスボール、小麦粉粘土等感覚統合遊び、ボール運びや風船バレー、迷路等目と手や体の協調運動】</li> </ul>							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>時間やお金の概念を養うための支援【活動時間・カレンダー等製作時の時間配分経験、買い物体験での予算を意識（計算）する経験】</li> <li>想像力や思考力を育むための支援【ヒントゲーム等言葉遊び、自身で確認する手本表（文字と写真での記載）を用いたカレンダー製作等製作】</li> <li>見通しを持ち、自ら行動できるような環境の設定【絵や文字を用いた全体及び個人用スケジュールボード、身支度等の場面での準備ボード、活動や遊び時間把握のためのタイムタイマー等の活用】</li> <li>学習（課題）に向き合えるための環境設定【周囲の刺激を軽減するための場所設定、スモールステップでの課題設定で「頑張るとできた」との達成感の獲得、分からない際に確認・調べる方法の提案】</li> </ul>							
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>表現力を育むための支援【報告タイムや振り返り活動での発表場面設定、語彙力を養えるカードゲーム活動】</li> <li>他者とのコミュニケーションが円滑に行えるための支援【活動の順番やあいさつ当番等の役割決めでの相手に伝わる伝え方を体験する場面設定、活動の内容や作戦を考える話し合い、レゴ等の見立て遊びや人生ゲームや「ウノ」での複数人での遊び】</li> <li>困りごとや手助け、要求等自分の思いを表現できるための支援【児童からの発信を待つ関わり、思いを引き出すための関わり、絵カードや文字記載等を活用した表現方法の検討、気持ちを言語化する関わり】</li> </ul>							
人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>他者との関係性を育む支援【他者の気持ちを考えた言動を考えるSST活動、チャレンジウイークでのペア活動・チーム玉入れ等他者と協力して取り組む活動】</li> <li>自身の感情コントロール力を養う支援【ボードゲームやいすとりゲーム等勝ち負けがある活動の設定、奇立ち等マイナス感情に対する対応策を考えるSST活動、ストレス発散の思索】</li> <li>社会（集団）での振る舞いを学ぶ支援【一斉指示を聞いて行動する経験、社会科見学や買い物体験、電車での移動経験等、公共の場での約束事やルールを知り行動する経験】</li> <li>生活を豊かにする力を養うための支援【製作やクッキング体験、映画館等余暇に繋がる施設の利用経験、パソコンを活用したクラスのおたより作りや自身のプロフィール作り等の活動設定】</li> <li>解決力・対応力を養うための支援【分からない時や困り毎等があった際の対応策を一緒に考える・伝達する場の設定、外出先でのグループ行動（決められた時間内に見学場所と時間を決め行動する経験）等】</li> </ul>								
家族支援		送迎時や連絡アプリを介して日々ご家庭と連携を図り、困り事があった時にはいつでも相談できる環境の設定や、お子様の様子を参観する場の設定を行い、ご家族の不安や困り事への相談援助を行う。			移行支援		必要に応じてお子様が通っている学校の様子を見学、また事業所の様子を見学をしていただき、お子様の様子や対応方法について共有を図る。		
地域支援・地域連携		お子様が通っている関係機関と必要に応じて情報共有をするなどの連携を図りながら、それぞれの自立に向けたサポートを行い支援を行う。			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> <li>年1回以上の対面やオンラインでの外部研修への参加を促し、障害への理解や新しい技術取得を目指す。またその研修内容を職員間で共有し日々の支援に反映する。</li> <li>職員カンファレンスでの、各児童の様子共有や児童に応じた支援の検討の実施。</li> <li>虐待研修等各種研修の実施。</li> </ul>		
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> <li>季節や風習を経験できるイベント（クリスマス会、お餅つき、凧あげ等）</li> <li>ご家族や地域の方との交流を図るイベント（夏祭り、ハロウィン、地域イベント見学・参加、地域の作品展等）</li> <li>社会体験（クッキング、買い物体験、消防署見学、電車等公共機関の利用等）</li> <li>余暇活動に繋がる体験（公園・体育館等での運動経験、段ボールや手芸用品等を用いた製作、自分達で考えた活動の実現等）</li> </ul>							